

四日市版コミュニティスクール報告書（平成30年度総括）

四日市市立 富田中 学校

校長 丹羽 伸也

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

保護者・地域住民の方が、主体的に学校運営に参画し、本校の「学校づくりビジョン」の教育目標である「将来に希望を持ち、豊かな人間性と実践力を持った生徒の育成」の実現を図ります。

運営協議会では、「生徒の実態を把握し、協議を行う」「学校教育活動を地域に広める」「生徒と地域の関わりを深める」の3つの視点で推進します。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

本校の運営協議会は、本年度5回の会議を開催しました。各運営委員には、会議開催時および学校公開日における授業参観、体育祭や文化祭などの学校行事等を参観いただくことで、生徒や保護者の実態を把握していただきました。また、全国学力・学習状況調査やNRTの結果に基づく自校の状況分析、学校評価アンケートの結果、生徒の様子や地域からの情報等を提供しています。これらをもとに、学校の教育活動や運営方針等の状況について客観的な評価をいただくとともに、学校に対する様々な角度からの助言等をいただきました。



① 地域防災学習

2年生の生徒を対象に、四日市市消防団富田分団の方々のお世話になって防災教室を実施しました。救急救命講習に関する内容と巨大地震に対する対応方法に関する内容を学びました。AEDは全員、一人一人が実習を体験しました。



② PTA活動とタイアップ

PTA活動の奉仕作業と古紙回収に多くの生徒が保護者の方と協力して作業を行いました。奉仕作業では保護者の方が刈ってくださった草の集積作業や運動場の草取りを行いました。また、古紙回収では、大人の方にお世話になる作業活動と人

数の多い中学生だからできる回収活動や見回り活動のように、役割分担をして効率よくしていただきました。



③ あいさつ運動

生徒会の本部役員と生活委員会が、PTA学校事業部の方々と連携して実施する「あいさつ運動」を各学期ごとに行われました。正門と東門、国道1号線交差点の3か所で、「友と愛さつの輪」という言葉のタスキや幟を掲げ、「おはようございます」という声かけをしました。



④ 炊出し訓練

富田地区の地域安全すみれ会（女性の立場から、犯罪や事故の被害者となりやすい社会的弱い立場の人たちの安全を守るとともに、安全で快適な社会づくりに貢献することを目的とした会）の方々やいつもお世話になっているニイミ産業の方など、地域の方々のお世話になって、炊き出し訓練を行いました。富田中学校が避難所として開設されたときに、率先して動くことができるようにするための訓練です。ガス会社の方の説明をしっかりと聞き、お湯を沸かすところから、わかめご飯を詰めるところまで、各クラス分担をしながら手際よく取り組むことができました。

また、備蓄倉庫の見学をし、実際に中学校にはどのようなものが備えてあるか確認しました。体育館では新聞紙でスリッパを作りました。

災害時には、今日の訓練が役に立つことだと思います。



⑤ ふれあいグラウンドゴルフ

富田地区社会福祉協議会主催の「ふれあいグラウンドゴルフ」が開催されました。本校生徒がたくさん参加し、地域の方々と楽しみつつ、協力してプレイしました。プレイ後は社会福祉協議会の皆様特製の豚汁をおいしくいただきました。

表彰式では、中学生の部の上位3名、ホールインワン達成者などに景品が送られました。



⑥ 中学生と語る富田の未来

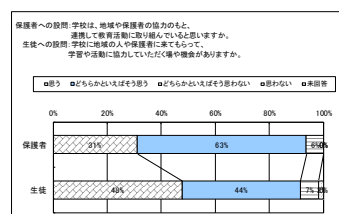
2年生は「富田再発見」と題して地域の現状について調べ、「富田を住みやすく誇りに思えるような街にするために」という視点で作文を書き、「富田の誇り」をテーマに短歌を詠むなどの学習活動を進めてきました。

富田地区市民センターで行われた「富田地区まちづくり協議会」主催の行事「中学生と語る富田の未来」に本校の2年生の代表生徒8名が参加し、作文発表をし、それらの話題を中心に地域の方々との議論が交わされました。生徒たちには自分たちが生活している「富田」について改めて考え、見つめ直し、未来への展望を持つよい機会となりました。討論会で互いの意見を交流する中、生徒たちは富田の現状や時代の流れを理解しつつ、「人と人がつながる」ことが大切なことだと再認識することができました。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

- 運営協議会では地域で活躍されているみなさんに委員となっていただき中学校の様子を知っていただく機会が増え、多くの意見をいただきました。
- 「学校は、地域や保護者の協力のもと、連携して教育活動に取り組んでいると思いますか。」「学校に地域の人や保護者に来てもらって、学習や活動に協力していただく場や機会がありますか。」につきましては、「思う」「どちらかといえばそう思う」という回答が、保護者94%、生徒92%でした。昨年度同様高い評価をいただきました。



3 今後に向けて

運営協議会では次年度の「学校づくりビジョン」をはやくから提示し、今後の学校経営の計画、立案、評価等について意見をいただいた。

本校は地域の方々や保護者やご家族の方々の来校が多い学校です。今後とも地域の中の学校であることを軸足として開かれた学校づくりを進めていきたいと考えています。

別紙B

平成30年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立富田学校

委員長 阿部 康博

校長 丹羽 伸也

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	第1回CS運営協議会	授業参観 富田中学校教育ビジョン推進について 学校の様子の報告及び意見交換・情報交換
6		
7		
8		
9	第2回CS運営協議会	体育祭参観 学校の様子の報告及び意見交換・情報交換
10	第3回CS運営協議会	授業参観 学校の様子の報告及び意見交換・情報交換
11	第4回CS運営協議会	文化祭参観 学校自己評価書について 学校の様子の報告及び意見交換・情報交換
12		
1	第5回CS運営協議会	授業参観 自己評価書および学校経営・運営について 学校の様子の報告及び意見交換・情報交換
2		
3		